



第5号 (2013年10月1日発行)

◆社長挨拶

日頃より弊社カーレポをご愛顧いただきまことにありがとうございます。いよいよ暑さも過ぎ秋の季節となりました。読書の秋、スポーツの秋、勉強の秋、そして仕事の秋とし、お取引の皆様へ誠意を尽くして参ります。

さて、先月は、弊社の社名をカーレポ株式会社へ変更したことを記念し、社員向けの講演会を開催いたしました。元京セラミタ（現：京セラドキュメントソリューションズ）の社長、会長、相談役まで勤め、当時倒産した三田工業をV字回復させた 関浩二様をお招きしました。地元水戸ご出身ということで身近な存在のごとお話を頂きました。京セラ稲盛和夫氏の唱える利他の精神を基軸とし、それに基づく経営哲学（京セラフィロソフィ）や数値管理システム（アメーバ経営）を使い、目標数字を決め、達成に向け努力することそのことがどれほど

大事なことであるかなどご本人の実績に裏付けされたお話は大変感動し、とてつもない 代表取締役社長
パワーを頂きました。

勉強の秋にふさわしい日となり、弊社社員一丸となって経営に全力を挙げて参る所存
です。今月も精一杯のサービスをご提供致しますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

赤須 洋一郎

◆営業活動



1. つくば営業所のスタッフ増員

これまで弊社のつくば営業所には4名のスタッフがおりましたが、この度1名の増員を行い、先月9月半ばから計5名で業務を行なっていくことになりました。水戸・ひたちなかなどの県央地域だけでなく、つくば市などの県西地域も今後積極的に買取を行なってまいります。接お問い合わせいただければ、ドライバー手配担当の者が対応いたします。この専用ダイヤルによって、より迅速なお引取りを実現いたします。

引き速な引取りを実現いたします。

つくば営業所前にある看板です。



2. 名刺に専用ダイヤルを追加

今年6月の社名変更に伴い名刺のデザインも新しいものへと変わりましたが、この度営業担当マンの名刺に新たにフリーダイヤルの「車両引取専用ダイヤル」を追加いたしました。車両引取の際にはこちらの電話番号に直ぐお問い合わせいただければ、ドライバー手配担当の者が対応いたします。この専用ダイヤルによって、より迅速なお引取りを実現いたします。

どうぞお気軽にお問い合せ下さい。皆様からのご連絡をお待ちしています。

こちらにあります！



車両引取専用ダイヤル
0120-577-814

カーレポ株式会社
〒310-0801
茨城県水戸市桜川一丁目8番29号
電話：029-300-2525
ファックス：029-300-2424

◆業務紹介 ～改善提案事例～

今回は改善提案の事例についてご紹介いたします。提案内容は「部品落下防止」についてです。以前は部品を種類別に倉庫に保管するというシンプルな状態だったのですが、囲いなどがなかったために落下の危険性がありました。一つひとつ包装した状態で保管をしても、落下の衝撃で破損や故障となってしまう可能性があります。そこで、それらを防止するためにゴムバンドを使用した柵を設置しました。これにより、部品がすべり落ちるということがなくなります。ゴムバンドなので、部品を取り出す際もバンドが伸び縮みして取りやすいというのも特徴です。また、部品の傷防止と同時に、近くで作業をするスタッフの怪我防止にもつながります。安全面からでも重要な改善提案と言えるでしょう。より良質な部品をお客様にご提供できるよう、今後も日々の管理を徹底していきたいと思っております。



◆社員紹介



* 名前 (ふりがな)
飯島 正義 (いいじままさよし)

* 苦手な食べ物
無し

* 所属
営業部 係長

* メッセージ
飯島と申します。以前はフロントで部品販売を行なっていましたが、今はその目利きを活かして車両仕入を行なっています。まだまだ未熟なところはありますが、お客様の力になれるように頑張ります。

* 入社日
平成18年4月20日

* 趣味
最近始めたゴルフ

* 好きな食べ物
寿司

ブレイクタイム ～ロシアの車事情～

海外の車事情第2弾ということで、今回はロシアの車事情をご紹介します。ロシアは右側通行・左ハンドルとなっており、日本とは逆なのですが、右ハンドルの車も多く走っています(ロシア向けの輸出が3年連続増加していることが下記のグラフからも分かります)。ロシア国内には信号があまりなく、また世界最大の国土を保有しながらも高速道路は存在していません。

ロシア向けの輸出において特徴的なのは、四駆の車(もしくはその部品)の人気が高いということです。夏と冬の寒暖の差が激しく、極寒の地であるということで、耐寒性の高い車が好まれるようです。ちなみに冷却水などは日本のものでは凍結してしまうため、車両を輸入した場合は現地のもので交換後国内に流通していきます。いつも「気候」がキーワードとなる、ロシアの車事情でした。

	国名	2008	2009	2010	2011	2012
1	ロシア	563,369	53,180	105,478	110,791	142,412
2	ミャンマー	2,842	6,703	7,653	19,625	120,836
3	アラブ首長国連邦	98,204	89,966	86,625	80,712	87,793
4	パキスタン	8,089	6,593	9,509	37,880	64,644
5	チリ	123,944	51,066	79,430	69,473	61,701

単位：台 出所：日本中古車輸出業協同組合『2008-2012 中古車輸出統計』より作成

カーレポ株式会社

本社
〒310-0801 水戸市桜川一丁目8番29号
TEL: 029-300-2525 FAX: 029-300-2424

ひたちなか工場
〒312-0005 ひたちなか市新光町552-55
TEL: 029-264-2929 FAX: 029-264-2424

つくば営業所
〒300-3264 つくば市篠崎1990-37
TEL: 029-875-8035 FAX: 029-875-8036

日立事業所
(新車整備部)
〒319-1234 日立市大和田町880
TEL: 0294-54-0044 FAX: 0294-54-0045
(車両営業部)
〒319-1234 日立市大和田町1085
TEL: 0294-33-8755 FAX: 0294-33-8756



Car Responsibility for posterity

ホームページもご覧ください。
<http://www.carepo.jp/>

ご意見・ご要望も
お待ちしております。
mitohonbu@carepo.jp
(担当: 小田)